

江戸川橋駅

営団本社と交渉

エレベーター大きく前進

十二月十二日、いたくら美千代区議と小竹ひろ子前都議、住民の代表は、上野の営団地下鉄本社を訪問し、地下鉄有楽町線江戸川橋駅から地上に出られるエレベーターの早期設置を求める交渉を改めて行いました。営団側から広報課長、エ



左からいたくら区議、小竹前都議、むろさん



営団と交渉するいたくら区議・小竹前都議ら

レベーター担当課長を含め九名が出席し、「今まで区との間で何か所か候補地を出して検討し、ほぼここに」と特定したので、来年早々に東京都と交渉する」との回答を得ました。エレベーター設置に向けて大きく踏み出しました。

今までは、都道上を利用するエレベーター設置は都が許可しなかったが、都が認める方向になり、「池袋や千川では実現してきているので大丈夫でしょう」とも答えました。



江戸川橋駅3番出口付近

小中学校の普通教室に来年度から二カ年で約四億六千万円の予算でクーラーが設置されます。PTAや学校からの要望も粘り強く行われ、同時に、私も議会でもくり返し要求した結果、実現したものです。

ねばり強さは他党議員も認めてくれた?

三年前の九月二二日に行われた区議会文教委員会で私のクーラー設置要求に対し、委員長(自民党議員)が、「板倉委員はもう何年もその議論をしていまして、しゃべり方は

中学は来年度設置ですが、小学校は再来年度です。中学と同時にやるよう強く要望していきます。



「あなただけから短く、」と私の発言を遮ろうとした。でも、このことは、私が粘り強くやってきたということを示している。証明していただいたようなものでした。

石切橋架け替え工事はじまる — 安全の確保を —

神田川の整備工事と、それに伴う石切橋の架け替え工事は、予想外の古い埋設物の出現、その撤去作業が行われ、そのため、工事の大幅に遅れていました。浅野屋さん屋上から見た現場(昨年11月頃)



浅野屋さん屋上から見た現場(昨年11月頃)

予想外の古い埋設物の出現、その撤去作業が行われ、そのため、工事の大幅に遅れていました。浅野屋さん屋上から見た現場(昨年11月頃)

大不況に消費増税とは

地蔵通りで毎月宣伝と署名の訴え



小泉不況で税収減と財政難に拍車がかかるなか、政財界からせきを切ったように消費税率引き上げ発言が相次いでいます。日本経団連会長は、段階的引き上げで税率一六%案を提言しました。歴代自民党の経済失政のツケを、社会保障を口実にして、庶民に負担の重い消費増税で安易に埋めることは絶対認められません。



あったかい羊さんといっしょに... 倉田新

固定資産税の減額 来年度も実施を

前都議会議員 小竹ひろ子 昨年、街頭で商店のみなさんに「固定資産税二割減り強く運動して実ったものですが、しかし一年だけ。文京区内での対象は五千五百件です。私は、不況の中で頑張っている商店・業者のみなさんのために、引き続き減税を行うことと「税」の見直しを求めていきます。